

シンボルマーク

三重県全体が一体となり、サミット開催に向けた活動を盛り上げていくために、県民会議の活動を象徴するマークとして、シンボルマークを制作した。企業・団体・個人の皆さんにシンボルマークを様々な形で活用いただき、県民会議としても公式ポスター、懸垂幕・横断幕、ノベルティ等で活用した。



伊勢志摩サミット 三重県民会議



シンボルマークの制作者 近藤敦也さん



シンボルマーク発表(平成27年10月13日)

海外プレスツアー等の実施による情報発信

三重県全体の情報発信を行うため、公益財団法人フォーリンプレスセンターと連携した海外プレスツアーを3回実施し、環境、農業、漁業、林業、後継者、女性の活躍等のテーマで幅広く取材していただいた。

また、外務省が海外からメディアを日本に招へいして行った9回のプレスツアーにおいては、その滞在日程中、サミット開催地選ばれた三重県への訪問が多く盛り込まれた。



伊勢神宮内宮（伊勢市）



農福連携の取組（名張市）



県立相可高等学校（多気町）



尾鷲ヒノキの森林（紀北町）



サミット会場におけるテロ災害対応訓練（志摩市）



答志島（鳥羽市）



鈴鹿墨（鈴鹿市）



伊勢根付（伊勢市）



海女漁（鳥羽市）



松阪牛のPR（松阪市）



伊賀流忍者博物館（伊賀市）



伊勢まだい養殖（南伊勢町）



関宿（亀山市）



伊勢神宮のサミット記念植樹場所（伊勢市）

■ 報道関係者を対象とした知事会見等の開催 ■

伊勢志摩サミットに向けた三重県の取組状況を説明するとともに、サミット開催地に選ばれた三重の魅力を国内外の報道関係者等に広く発信するため、鈴木知事が説明を行った。



日本記者クラブにおける知事会見
（平成27年11月11日）



日本外国特派員協会における知事ブリーフィング
（平成27年11月18日）



関西プレスクラブにおける知事講演
（平成28年1月29日）

県内での情報発信イベント

県民の皆さんの伊勢志摩サミット開催の認知度向上を図るとともに、開催機運を盛り上げるため、県内で各種イベントを開催した。



神嘗奉祝祭へ出展
(平成27年10月14日、15日)



みなとオアシスとばFesta2015へ出展
(平成27年10月31日、11月1日)



イオンモール東員でサミット開催200日前イベントを実施 (平成27年11月7日、8日)



みえリーディング産業展2015へ出展
(平成27年11月20日、21日)



ASEAN環境フォーラムin三重を共催
(平成28年2月12日)



美し国三重市町対抗駅伝へ出展
(平成28年2月21日)



伊勢志摩サミット応援Day!へ出展 (MieMu無料開放)
(平成28年3月20日、21日)



伊勢志摩サミット開催記念みえ伊勢志摩フェアに
ペーパークラフト展を出展
(平成28年4月15日から18日まで)



三重県立みえこどもの城でサミット開催1ヶ月前イベントを実施 (平成28年4月29日)



県外での情報発信イベント

県外でも伊勢志摩サミットの開催を広く周知するとともに、三重県、伊勢志摩の魅力ある情報を発信することにより、県外でのサミットの認知度を向上し、三重県への関心を高め、開催機運の醸成を図った。



三重テラス (東京) での150日前イベント (平成27年12月27日、28日)



三重県観光交流会へ出展
(平成28年1月26日) 東京



伊勢志摩サミット開催100日前記念 三重県フェアへ出展
(平成28年2月13日、14日) 東京



三重もんづくし! うまいもん おもしろいもん 祭! へ出展
(平成28年3月6日) 大阪



JA三重マルシェへ出展
(平成28年4月7日、8日) 東京

海外ミッションの機会等を利用したPR

三重県でのサミット開催をアピールするとともに、三重県の知名度向上を図るため、県が主催する海外ミッションにおいてサミットに関するPRを行った。

■ ヨーロッパ訪問 (平成27年7月1日から8日まで) ■



フランス・パリのレセプションでのあいさつ



フランス・パリのレセプションにおける
松阪牛の炙り寿司の提供

■ ニューヨーク経済セミナー (平成27年9月28日) ■



プレゼンテーション



三重県ブースでのPR

■ タイ訪問（平成27年11月19日から22日まで） ■



四日市港セミナーにおける
伊勢志摩サミット紹介動画の上映

■ 香港・台湾訪問（平成28年1月19日から23日まで） ■



イオンストアーズ香港でのPR



台東県と志摩市、伊賀市3者の
自治体間連携覚書（MOU）締結式

PR動画の放映

伊勢志摩サミット開催を契機として、主に都市圏の人々及び訪日外国人をターゲットに、三重県を印象づけ、興味を持っていただけるように、三重県PR動画を制作し放映した。



PR動画の一場面

情報誌の発行

伊勢志摩サミットの開催に向け、国内外の報道関係者及び各国代表団等に、三重県に対する関心を高め、理解を深めていただくため、三重の多彩な魅力を紹介した2種類の三重県情報誌を日本語版と英語版でそれぞれ作成し、配布した。



三重県情報誌『CLOSE UP MIE』



三重県情報誌『和~THE SPIRIT OF WA~』

三重情報館

国内外の報道関係者を通じて三重の情報を世界に発信するための拠点「三重情報館」(英語表記: Exhibition of Mie) を国際メディアセンターアネックス内に開設した。

三重情報館では、大型ディスプレイを使った映像・展示物・実演等で、三重の情報を発信した。



大型ディスプレイを活用した映像

■ 伝統工芸品 展示コーナー ■



(左) 四日市萬古焼 (右) 伊賀焼



(前) 松阪木綿 (奥) 伊勢木綿

■ 先端技術 展示コーナー ■



先端技術を取材する国内外の報道関係者

■ 実演・振る舞い ■



鈴鹿墨を使った書の実演



日本酒の振る舞い



伊勢形紙の実演



忍者ショー



伊賀くみひもの実演



海女のトークショー



呈茶のおもてなし



■ その他展示ツール ■



食・日本酒の展示



三重情報館の案内をする人型ロボット Pepper



仮想試着システムを体験する来場者

■ 外国語案内ボランティア ■



海外報道関係者へ説明する外国語案内ボランティアの皆さん



三重情報館で取材する報道関係者

■ サミット終了後の国際メディアセンター一般公開 ■



ブリーフィングルーム



三重情報館



政府広報展示スペース



首脳会議で使われたテーブルと椅子を展示